

第2回スピードユース日本選手権亀岡大会
JMCA スポーツクライミング競技規則 適用変更内容一覧

該当条項	変更内容および注意								
第101条	<p>決勝の定員は、次の表に従って決定する。</p> <table border="1" data-bbox="489 512 1248 851" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">予選における クライミング・タイム保有選手数</th> <th style="text-align: center;">決勝定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4名以上8名未満</td> <td style="text-align: center;">4名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8人以上16名未満</td> <td style="text-align: center;">8名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16名以上</td> <td style="text-align: center;">16名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※予選におけるクライミング・タイム保有選手数4名未満の場合は、競技規則のとおり予選を行い、全員が決勝ラウンドに進むこととする。</p>	予選における クライミング・タイム保有選手数	決勝定員	4名以上8名未満	4名	8人以上16名未満	8名	16名以上	16名
予選における クライミング・タイム保有選手数	決勝定員								
4名以上8名未満	4名								
8人以上16名未満	8名								
16名以上	16名								
第107条 第1項	<p>決勝は、複数のレースで構成される一連のステージで実施され、いずれかのステージにおけるレースの勝者は次のステージに進出するものとする。なお、ステージおよびレースの数は、決勝の定員によって決定する。</p> <p>※上記101条の変更内容に則る</p>								
第107条 第4項	<p>1/2ファイナル・ステージの勝者は、スモール・ファイナルでのレースの終了後、または複数のカテゴリーが並行して競技を行う場合は全てのスモール・ファイナルでのレースの終了後に、1位と2位を分けるためにビッグ・ファイナルでレースを行うものとする。ビッグ・ファイナルで不正スタートが発生した場合は、勝者は新記録を樹立することを目的として、一人でレースを行うことができる。</p> <p>※決勝ラウンドを行わずして順位が決定した場合においても、勝者は新記録を樹立することを目的として、一人でレースを行うことができる。</p>								